

【第26号】
平成27年10月21日

相双建設事務所 復旧復興だより



(この便りは、相双建設事務所が取り組む復旧・復興事業の進捗状況などをお伝えするものです。)

◆飯館村内の道路改良工事を進めています。

当事務所では、現在、飯館村内において道路改良工事を3箇所を実施しています。いずれも急勾配や急カーブ等の解消を図るもので、八木沢工区では約2.3kmのトンネルを整備しています。また、芦原工区と飯樋工区は、現況の道路を一部活用した改良工事で、今年度末の完了を目指しています。

このうち県道原町川俣線は、南相馬市と中通りを結ぶ重要な幹線道路で、震災以降は除染等復興事業の関係車両など交通量が著しく増加しており、安全な交通環境の確保が急務となっています。さらに、これらの道路整備は、地域の復興や避難されている方々の帰還を強く後押しするものであります。

そうした期待なども踏まえ、当事務所では、引き続き、安全で円滑な工事進捗に努め、一日も早い工事完了を目指してまいります。

(八木沢工区のトンネルは10月20日現在、南相馬市側から1,869m地点を掘削中。(残り476m))



飯館村内の道路整備事業【相双建設事務所】

工区名 (路線名)	工事概要	完了予定
①八木沢工区 (原町川俣線)	バイパス2,860m (うちトンネル2,345m)	H30年代前半
②芦原工区 (原町川俣線)	線形改良1,250m	H27年度末
③飯樋工区 (国道399号)	線形改良260m	H27年度末



①八木沢工区のトンネル整備状況



②芦原工区の整備状況



③飯樋工区の整備状況

工事監督員の声【八木沢工区】(佐野主査)

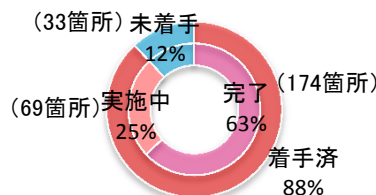
急カーブ、急勾配が連続し冬期の事故が多いため、早く工事を完成させてほしいとの声を多くいただいております。それに応えるべく、一日も早い工事完成を目指します。

全長 2345m
現在 1869m掘削中

◆その他の情報

◇震災の災害復旧工事の進捗(H27.9月末)

※対象は相双建設事務所が管理する道路、河川、海岸等であり、放射線量が高く査定が未実施の避難指示区域の一部は含まず。率は事業箇所数で算出した割合。



○次回は、「帰還困難区域内の災害査定」について、お伝えする予定です。

(事業の進捗状況等により変更する場合があります)

編集者：福島県相双建設事務所 企画調査課 TEL0244-26-1228 FAX0244-26-1197

HPアドレス <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41370a/soso11048.html> こちらからもアクセス可能→

